平成３０年度

学士入学
学生募集要項

出願期間：平成２９年１１月６日（月）～１１月９日（木）

試験期日：第１次学力試験　平成２９年１１月２８日（火）

第２次学力試験　平成３０年　１月　５日（金）

TOKYO METROPOLITAN UNIVERSITY

首都大学東京

目　　次

Ⅰ　募集学部・学科・系・コース（分野）及び募集人員　・・・・・・・・・１

Ⅱ　出願資格　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１

Ⅲ　出願手続
　１　出願期間・方法　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１
　２　出願書類等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２
　３　出願上の注意　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２
　４　出願及び受験に関する問合せ先　・・・・・・・・・・・・・・・・・２

Ⅳ　選抜方法
　１　第１次選抜　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３
　２　第１次選抜結果の発表　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３
　３　第２次選抜　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４
　４　最終合格者の決定　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４

Ⅴ　最終合格者の発表　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５

Ⅵ　入学手続の方法
　１　入学手続日時等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５
　２　提出書類等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５
　３　入学料及び授業料　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５
　４　注意事項　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６

Ⅶ　個人情報の取扱いについて　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６

Ⅷ　入学後の所属変更の取扱いについて　・・・・・・・・・・・・・・・・６

入学考査料の振込みについて　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・７

入学後の履修上の注意について
　１　修業年限　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・８
　２　卒業必要単位数　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・８
　３　既修得単位の認定　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・９

東日本大震災又は熊本地震被災者に対する入学考査料の免除措置について・９

平成 29 年度 学士入学試験状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・１０

Ⅰ　募集学部・学科・系・コース（分野）及び募集人員

学部・学科・系		コース	分野	募集人員
都市教養学部 都市教養学科	人文・社会系	社会学コース	社会福祉学	若干名
		心理学・教育学コース	教育学	若干名
			言語科学	若干名
		国際文化コース	哲学	若干名
			日本・中国文化論※	若干名
			欧米文化論 （ドイツ語圏文化論）	若干名
	理工学系	数理科学コース		若干名
		物理学コース		若干名
		化学コース		若干名
		生命科学コース		若干名
		電気電子工学コース		若干名
		機械工学コース		若干名
都市環境学部 都市環境学科		地理環境コース		若干名
		都市基盤環境コース		若干名
		建築都市コース		若干名
		分子応用化学コース		若干名
		自然・文化ツーリズムコース		若干名

※　日本・中国文化論を志願する場合は、日本文化論、中国文化論のどちらかを選択し、志願票に該当するものを○で囲むこと。

（注）１　入学年次は、３年次になります。
２　在学期間は２年以上で、４年を超えることができません。
３　選抜の結果によっては、合格者がいない場合があります。
４　募集学部・学科・系・コース（分野）は、出願に際してよく確認してください。

Ⅱ　出 願 資 格

日本の学士の学位を有する者（平成 30 年３月までに学士の学位取得見込みの者を含む。）及び学士の称号を有する者（平成２年度までの卒業者）

Ⅲ　出 願 手 続

１　出願期間･方法

出願期間　　**平成 29 年 11 月６日（月）～11 月９日（木）**
（11 月９日（木）　首都大学東京アドミッション・センター（入試課）必着）

出願方法　　**出願は郵送に限ります（宅配便、バイク便等での提出は受け付けません。）。**
どのような場合でも直接出願は認めません。
必ず、本学所定の封筒を使用して、下記送付先に書留速達で郵送してください。

送 付 先　　**〒192-0397　東京都八王子市南大沢一丁目１番地**
首都大学東京アドミッション・センター（入試課）

２　出願書類等

書　　類　　等	摘　　要
１　志願票	〔本学所定用紙〕必要な事項を記入してください。
２　受験票・机上票・写真票	〔本学所定用紙〕必要な事項を記入してください。
３　卒業証明書及び成績証明書等	出願資格及び成績を証明する書類を提出してください（ただし、**発行日が平成 29 年４月１日以降のもの**）。 例）出身大学の卒業（見込み）証明書及び成績証明書 （教養・専門両課程を含む。） ※大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者（大学改革支援・学位授与機構から認定された課程（注）を卒業した者を含む。）は学位授与証明書を提出してください。 **なお、卒業証明書等に記載されている姓と現在の姓が異なる場合は、戸籍抄本を併せて提出してください（確認後、受験票と同時に返却します。）。**
４　入学考査料	17,000 円 振込方法等詳細については、**入学考査料の振込みについて（７ページ）を参照**してください。
５　振込証明書	金融機関（ただし、ゆうちょ銀行、外国銀行及びネット銀行を除く。）で入学考査料を振り込み後、取扱金融機関領収日付印の**振込証明書（原本）を提出**してください。
６　受験票等送付用封筒	〔本学所定封筒〕送付先の郵便番号、住所及び氏名を明記し、362 円分の切手を貼って提出してください。
７　第１次選抜結果通知用封筒 （第１次学力試験免除該当者を除く。）	〔本学所定封筒〕送付先の郵便番号、住所及び氏名を明記し、362 円分の切手を貼って提出してください。

（注）大学改革支援・学位授与機構から認定された課程
防衛大学校本科、防衛医科大学校医学教育部医学科、防衛医科大学校医学教育部看護学科、水産大学校本科、海上保安大学校本科、気象大学校大学部、職業能力開発総合大学校長期課程、職業能力開発総合大学校総合課程、国立看護大学校看護学部看護学科

３　出願上の注意

（１）障がい等により受験上及び修学上配慮を希望する者は、平成 29 年 10 月６日（金）17 時までに首都大学東京アドミッション・センター（入試課）に必ず相談してください。**上記期限までに相談が無かった場合、希望に沿えないこともありますので、十分注意してください。**また、点字による解答を希望する場合等、内容によっては対応に時間を要することもありますので、できるだけ早い時期に相談してください。
（２）出願書類に不備がある場合は、出願期間内に補正がなければ不受理となります。
（３）出願書類を受理した後は、志願先及び選択科目の変更はできません。
（４）出願書類を受理した後は、振り込んだ入学考査料、提出した出願書類等は、返還しません。
（５）出願書類等に不正の事実があった場合は、入学後であっても入学許可を取り消します。

４　出願及び受験に関する問合せ先

出願及び受験に関する問合せ先は、本要項裏表紙を参照してください。

Ⅳ　選 抜 方 法

入学者の選抜は、第１次選抜と第２次選抜とに分けて実施します。

１　第１次選抜

（１）第１次学力試験教科・科目

学部・学科・系		試　験　教　科・科　目
都市教養学部 都市教養学科	人文・社会系	英語・独語・仏語・中国語から２か国語選択
	理工学系	英語
都市環境学部　都市環境学科		

※第１次学力試験免除について

東京都立の大学卒業の資格又は首都大学東京卒業（見込み）の資格により出願した者のうち、都市教養学部都市教養学科理工学系又は都市環境学部を志願する者は、第１次学力試験が免除になりますので、志願票の「１次試験免除」欄に記入してください。

なお、**都市教養学部都市教養学科人文・社会系を志願する者は、上記の資格を有する者であっても、第１次学力試験は免除になりません。**

（２）実施期日等

学部・学科・系		日　　程	試　験　時　間	集　合　場　所
都市教養学部 都市教養学科	人文・社会系	11 月 28 日（火）	10：00～12：00	受験票送付時に同封します。
	理工学系	11 月 28 日（火）	10：00～11：00	
都市環境学部　都市環境学科				

（注）１　試験場は首都大学東京 南大沢キャンパスです。
２　試験開始時刻の 20 分前までに必ずそれぞれの指定された場所に集合してください。
３　受験票を必ず持参してください。

（３）第１次選抜合格者の決定

第１次学力試験の結果により決定します。原則として、総点又は各科目の点数が一定の水準に達しない場合、不合格となります。

なお、配点は１科目 100 点満点です。

２　第１次選抜結果の発表

発表日時　**平成 29 年 12 月８日（金）　12：00**

発表方法　次の方法により第１次選抜結果の発表を行います。

（１）南大沢キャンパス１号館前７番の掲示板（入試情報コーナー）に合格者の受験番号一覧を掲示します。

（２）本学ウェブサイト上（http://www.tmu.ac.jp/）に合格者の受験番号一覧を掲載します。

（３）**第１次学力試験受験者全員に合格者受験番号一覧を郵送します**（第１次学力試験免除該当者を除く。）。

注意事項　**電話・郵便等による合否に関する問合せには一切応じません。**

3　第２次選抜

第１次選抜の合格者及び第１次学力試験免除者に対して、第２次学力試験を行います。

（１）第２次学力試験教科・科目

<table>
<tr><th colspan="2">学部・学科・系</th><th>コース</th><th>分野</th><th>試　験　教　科・科　目　等</th></tr>
<tr><td rowspan="11">都市教養学部
都市教養学科</td><td rowspan="6">人文･社会系</td><td>社会学コース</td><td>社会福祉学</td><td>専門科目（専攻分野に関する科目）及び面接（口頭試問を含む。）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">心理学・教育学コース</td><td>教育学</td><td>小論文及び面接（口頭試問を含む。）</td></tr>
<tr><td>言語科学</td><td>専門科目（専攻分野に関する科目）及び面接（口頭試問を含む。）</td></tr>
<tr><td rowspan="3">国際文化コース</td><td>哲学</td><td>面接（口頭試問を含む。）</td></tr>
<tr><td>日本・中国文化論</td><td rowspan="2">専門科目（専攻分野に関する科目）及び面接（口頭試問を含む。）</td></tr>
<tr><td>欧米文化論（ドイツ語圏文化論）</td></tr>
<tr><td rowspan="5">理工学系</td><td colspan="2">数理科学コース</td><td>数学・面接（口頭試問を含む。）</td></tr>
<tr><td colspan="2">物理学コース</td><td>物理学・面接（口頭試問を含む。）</td></tr>
<tr><td colspan="2">化学コース</td><td>化学・面接（口頭試問を含む。）</td></tr>
<tr><td colspan="2">生命科学コース</td><td>生物学・面接（口頭試問を含む。）</td></tr>
<tr><td colspan="2">電気電子工学コース</td><td rowspan="2">数学・物理学及び面接（口頭試問を含む。）</td></tr>
<tr><td colspan="2">機械工学コース</td></tr>
<tr><td rowspan="5" colspan="2">都市環境学部
都市環境学科</td><td colspan="2">地理環境コース</td><td rowspan="4">小論文・面接（口頭試問を含む。）</td></tr>
<tr><td colspan="2">都市基盤環境コース</td></tr>
<tr><td colspan="2">建築都市コース</td></tr>
<tr><td colspan="2">自然・文化ツーリズムコース</td></tr>
<tr><td colspan="2">分子応用化学コース</td><td>化学・面接（口頭試問を含む。）</td></tr>
</table>

（２）実施期日等

<table>
<tr><th colspan="2">学部・学科・系</th><th>日　　程</th><th>試　験　時　間</th><th>集　合　場　所</th></tr>
<tr><td rowspan="2">都市教養学部
都市教養学科</td><td>人文・社会系</td><td>１月５日（金）</td><td>10：00～11：30（小論文又は専門科目）
13：10～（面　　接）</td><td>５号館 143 室
（人文会議室）</td></tr>
<tr><td>理工学系</td><td>１月５日（金）</td><td>10：00～11：30（専門科目）
13：10～（面　　接）</td><td>第１次選抜結果送付時に同封します。</td></tr>
<tr><td>都市環境学部
都市環境学科</td><td>全コース</td><td>１月５日（金）</td><td>10：00～11：30（小論文又は専門科目）
13：10～（面　　接）</td><td>第１次選抜結果送付時に同封します。</td></tr>
</table>

（注）１　試験場は首都大学東京 南大沢キャンパスです。
２　試験開始時刻の 20 分前までに必ずそれぞれの指定された場所に集合してください。
３　受験票を必ず持参してください。

4　最終合格者の決定

第２次学力試験の成績、面接の結果及び成績証明書を総合的に判定して最終合格者を決定します。ただし、選抜の結果によっては、合格者がいない場合があります。

Ⅴ　最終合格者の発表

発表日時　平成 30 年 1 月 23 日（火）　14：00

発表方法　次の方法により最終合格者の発表を行います。

（１）下記の場所で合格者の受験番号一覧を掲示します。

都市教養学部（人文･社会系）：南大沢キャンパス４号館１階首都大学東京管理部文系学務課人文・社会系教務係事務室前

都市教養学部（理工学系）：南大沢キャンパス８号館２階首都大学東京管理部理系学務課理工学系教務係事務室前

都市環境学部：南大沢キャンパス９号館２階首都大学東京管理部理系学務課都市環境学部教務係事務室前

（２）本学ウェブサイト上（http://www.tmu.ac.jp/）に合格者の受験番号を掲載します。

注意事項　（１）合格者は速やかに各事務室に受験票を提出して、合格通知書等を受け取ってください。

（２）**各人への郵送による通知は行いません。**

（３）**電話・郵便等による合否に関する問合せには一切応じません。**

（４）**土日、祝日及び本学入学試験中は各事務室での受付は行っていません。**

Ⅵ　入学手続の方法

１　入学手続日時等

（１）**都市教養学部（人文･社会系）**

最終合格者は、次の方法により入学手続を行ってください。

①手続方法　受付窓口へ手続書類を提出してください。

②手続日時　平成 30 年３月１日（木）９：30～12：00

③受付窓口　南大沢キャンパス４号館１階首都大学東京管理部文系学務課人文･社会系教務係（電話番号等の問合せ先は、本要項裏表紙を参照してください。）

（注）**上記手続日時に手続きを完了しない場合は、入学辞退者として取り扱います。**

（２）**都市教養学部（理工学系）、都市環境学部**

最終合格者に対し、２月下旬に入学手続案内を郵送しますので、その指示に従い手続きをしてください。この入学手続を怠ると入学を許可しません。

①手続方法　郵送により手続書類を提出してください。

②手続期間　平成 30 年２月 26 日（月）から３月２日（金）まで郵送にて受け付けます。（平成 30 年３月２日（金）必着。速達簡易書留にて郵送のこと。）

③電話番号等の問合せ先は、本要項裏表紙を参照してください。

（注）**上記手続期間に手続きを完了しない場合は、入学辞退者として取り扱います。**

２　提出書類等

（１）振込証明書

（２）誓約書兼学生原簿

（３）卒業証明書（卒業見込みの資格で出願した者のみ）

（４）その他各学部が指定する書類等

３　入学料及び授業料

（１）**入学料**（入学料振込依頼書により金融機関で振り込んでください。）

東京都の住民　141,000 円（予定額）

それ以外の者　282,000 円（予定額）

なお、入学料の改定があった場合には、改定後の入学料が適用されます。

※　東京都の住民として入学料を振り込む場合には、本学所定の「住民票記載事項証明書」用紙により、事前に東京都内の区市町村長の証明を受ける必要があります。
　なお、「住民票記載事項証明書」等の提出がなければ、東京都の住民以外の者として入学料を振り込んでいただくことになります。

「東京都の住民」とは、本人又はその者の配偶者若しくは一親等の親族が、入学の日（平成30年４月１日）の１年前（平成29年４月１日）から引き続き東京都内に住所を有する者をいい、この認定を受けるには、「住民票記載事項証明書」等が必要です。

（２）**授業料**

年額　520,800円（予定額）

なお、在学中に授業料の改定があった場合には、改定後の授業料の年額が適用されます。

授業料は前期と後期の指定された期日までにそれぞれ年額の１／２を口座振替により納付していただくことになります。

４　注意事項

入学手続完了後は、入学料は返還しません。

Ⅶ　個人情報の取扱いについて

本学では、個人情報について以下のとおり法令に基づき取り扱いますので、あらかじめご了承ください。

１　出願時にお知らせいただいた氏名、住所等の個人情報については、入学者選抜（出願処理、選抜実施及び合格発表）及び入学手続を行うために使用します。
　また、入学者のみ、①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料減免・奨学金申請等）、③授業料徴収に関する業務を行うために使用します。

２　上記業務において、本学より一部の業務の委託を受けた業者が、個人情報について適正な管理のための必要な措置を講じたうえで、その全部又は一部を使用することがあります。

３　本選抜実施に係る情報は、入学後の学修状況、卒業後の進路等追跡調査結果と併せて、今後の入学者選抜方法の検討資料の作成及び所属変更等に使用します。

Ⅷ　入学後の所属変更の取扱いについて

本選抜により入学した学生の所属変更（学部・学科・系・コース等の変更）は制限されることがあります。

入学考査料の振込みについて

（注意事項）

入学考査料の振込みは、以下の点に注意し、本要項に同封されている振込依頼書を使用して銀行振込（電信扱）で振り込んでください。

（1）振込期限は平成29年11月９日（木）です。金融機関の窓口での手続きとなりますので、受付時間に注意してください。

（2）全国の金融機関（銀行、信用金庫、信用組合及び農協等）で振り込むことができます。ただし、**ゆうちょ銀行、外国銀行及びネット銀行からは振り込めませんので注意してください。**

（3）みずほ銀行本支店から振り込む場合には、振込手数料がかかりません。それ以外の金融機関から振り込む場合には、振込手数料がかかります。

（4）郵便普通為替証書・現金を出願書類に同封することはできません。

（5）ＡＴＭ（現金自動預払機）等での振込みはできません。

（6）振込み時に、金融機関から受け取る振込証明書は、出願の際に提出していただきますので、紛失しないよう十分に気をつけてください。なお、領収日付印のないものは無効となります。

（7）出願を受理した後は、一度振り込んだ入学考査料は返還しませんので、出願について十分に検討した上で振り込んでください。

（注）入学考査料を振り込んだが出願しなかった場合、又は誤って二重に振り込んでしまった場合には、入学考査料の返還を申請することができます。
詳細は、本学ウェブサイト
（http://www.tmu.ac.jp/campus_life/tuition/expenses.html）をご確認ください。
「トップページ」→「入試案内」→「学部入試」→「入学考査料・入学料・授業料」

〔注意〕　振込依頼書の取扱方法

①　振込依頼書は切り離さず、金融機関の窓口に現金を添えて提出してください。
振込証明書（Ａ票）及び振込金（兼手数料）受取書（Ｂ票）が返却された際に、取扱金融機関の領収日付印が押してあることを必ず確認してください。

②　**振込証明書（Ａ票）は、出願時に提出していただきますので、紛失しないよう注意してください。**

入学後の履修上の注意について

1　修　業　年　限

学士入学者の修業年限は最短で２年です。また、４年を超えて在学することはできません。

2　卒業必要単位数

卒業には、下記の単位数の修得（本学で認定された、出身大学の既修得単位（次項参照）を含む。）が必要となります。ただし、入学する学部・系・コースごとに定められた卒業要件を満たす必要があります。

（１）都市教養学部都市教養学科人文・社会系の卒業必要単位数

<table>
<tr><th colspan="3">科目区分</th><th colspan="2">卒業要件</th></tr>
<tr><td rowspan="18">全学共通科目</td><td rowspan="8">基礎科目群</td><td>基礎ゼミナール</td><td colspan="2">2単位</td><td rowspan="18">130単位以上</td></tr>
<tr><td>情報リテラシー実践</td><td colspan="2">2単位以上（必修科目：情報リテラシー実践Ⅰ）</td></tr>
<tr><td>実践英語</td><td colspan="2">8単位</td></tr>
<tr><td>未修言語科目</td><td colspan="2">12単位以上（第二群言語科目）</td></tr>
<tr><td>理系共通基礎科目</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>保健体育科目</td><td colspan="2">2単位以上履修することが望ましい。</td></tr>
<tr><td>キャリア教育科目</td><td colspan="2" rowspan="10">14単位以上
（教養科目群・基盤科目群・キャリア教育科目から、幅広いテーマ・領域に渡って履修することが望ましい。また、コースによって必修・推奨科目があるので注意すること。）</td></tr>
<tr><td rowspan="5">教養科目群</td><td>都市・社会・環境</td></tr>
<tr><td>文化・芸術・歴史</td></tr>
<tr><td>生命・人間・健康</td></tr>
<tr><td>科学・技術・産業</td></tr>
<tr><td>総合ゼミナール</td></tr>
<tr><td rowspan="4">基盤科目群</td><td>人文科学領域</td></tr>
<tr><td>社会科学領域</td></tr>
<tr><td>自然科学領域</td></tr>
<tr><td>健康科学領域</td></tr>
<tr><td colspan="2">専門教育科目群</td><td>各分野で定められている要件に従うこと。</td><td>74単位以上</td></tr>
</table>

（２）都市教養学部都市教養学科理工学系の卒業必要単位数

<table>
<tr><th colspan="3">科目区分</th><th>数理科学</th><th>物理学</th><th>化学</th><th>生命科学</th><th>電気電子工学</th><th>機械工学</th></tr>
<tr><td rowspan="19">全学共通科目</td><td rowspan="9">基礎科目群</td><td>基礎ゼミナール</td><td colspan="6">2単位</td></tr>
<tr><td>情報リテラシー実践</td><td colspan="6">2単位以上（必修科目：情報リテラシー実践Ⅰ）</td></tr>
<tr><td>実践英語</td><td colspan="6">8単位</td></tr>
<tr><td>未修言語科目</td><td colspan="6" rowspan="2">各コースで定められている要件に従うこと。また、コースによって推奨科目があるので注意すること。</td></tr>
<tr><td>保健体育科目</td></tr>
<tr><td>理系共通基礎科目</td><td>24単位以上</td><td>20単位以上</td><td>20単位以上</td><td>8単位※</td><td>16単位以上</td><td>20単位以上</td></tr>
<tr><td>キャリア教育科目</td><td colspan="6" rowspan="10">14単位以上</td></tr>
<tr><td rowspan="5">教養科目群</td><td>都市・社会・環境</td></tr>
<tr><td>文化・芸術・歴史</td></tr>
<tr><td>生命・人間・健康</td></tr>
<tr><td>科学・技術・産業</td></tr>
<tr><td>総合ゼミナール</td></tr>
<tr><td rowspan="4">基盤科目群</td><td>人文科学領域</td></tr>
<tr><td>社会科学領域</td></tr>
<tr><td>自然科学領域</td></tr>
<tr><td>健康科学領域</td></tr>
<tr><td colspan="3">専門教育科目群</td><td>54単位以上</td><td>68単位以上</td><td>68単位以上</td><td>56単位以上</td><td>80単位以上</td><td>76単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="3">合計</td><td colspan="6">124単位以上</td></tr>
</table>

※　理系共通基礎科目及び専門教育科目（生命科学コースの専門教育科目群のほか、理工学系他コースや他学部の専門教育科目を含む。）から8単位以上を選択して履修する。

（３）都市環境学部の卒業必要単位数

<table>
<tr><th colspan="3">科目区分</th><th>地理環境</th><th>都市基盤環境</th><th>建築都市</th><th>分子応用化学</th><th>自然・文化
ツーリズム</th></tr>
<tr><td rowspan="15">全学共通科目</td><td rowspan="7">基礎科目群</td><td>基礎ゼミナール</td><td colspan="5">2単位</td></tr>
<tr><td>情報リテラシー実践</td><td colspan="5">2単位以上※1</td></tr>
<tr><td>実践英語</td><td colspan="5">8単位</td></tr>
<tr><td>未修言語科目</td><td colspan="5" rowspan="2">各コースで定められている要件に従うこと。また、コースによって推奨科目があるので注意すること。</td></tr>
<tr><td>保健体育科目</td></tr>
<tr><td>理系共通基礎科目</td><td>8単位以上※2</td><td>18単位以上※2</td><td>16単位以上※2</td><td>18単位以上※2</td><td></td></tr>
<tr><td>キャリア教育科目</td><td colspan="4" rowspan="9">14単位以上※3※4</td><td rowspan="9"></td></tr>
<tr><td rowspan="5">教養科目群</td><td>都市・社会・環境</td></tr>
<tr><td>文化・芸術・歴史</td></tr>
<tr><td>生命・人間・健康</td></tr>
<tr><td>科学・技術・産業</td></tr>
<tr><td>総合ゼミナール</td></tr>
<tr><td rowspan="4">基盤科目群</td><td>人文科学領域</td></tr>
<tr><td>社会科学領域</td></tr>
<tr><td>自然科学領域</td></tr>
<tr><td>健康科学領域</td></tr>
<tr><td colspan="3">専門教育科目群</td><td>76単位以上</td><td>80単位以上</td><td>76単位以上</td><td>84単位以上</td><td>61単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="3">合計</td><td colspan="5">130単位以上</td></tr>
</table>

※1　建築都市コースのみ、情報リテラシー実践Ⅰに加え、情報リテラシー実践ⅡＡ・ⅡＢ・ⅡＣから2単位以上を修得すること。
※2　上記の単位数に加え、各コースで定められている要件を満たすこと。
※3　地理環境コースにおいては、上記の単位数に統計学Ⅰ(2単位)を含むこと。
※4　建築都市コースにおいては、統計学Ⅰ（2単位）及びⅡ（2単位）を含むこと。また、合計16単位以上修得すること。

３　既修得単位の認定

既修得単位の認定には手続きが必要です。単位の認定は、所属学部（都市教養学部にあっては系）教授会が行います。本学の授業科目に相当または該当すると認められない場合は、単位に認定されません。

（１）本学の基礎科目群、教養科目群及び基盤科目群に相当する科目の単位については、入学学部・系・コースが定める卒業に必要な単位数を上限に認定します。

（２）専門教育科目群については、入学後所属する学部・系・コースが定めた科目に該当する授業科目の単位について、学部・系・コースが定める卒業に必要な単位数の２分の１以内において、当該学部で定める基準により認定します。

なお、単位の認定に関して不明な点は、各学部・系の事務室窓口（問合せ先は、本要項裏表紙を参照。）に問い合わせてください。

東日本大震災又は熊本地震被災者に対する入学考査料の免除措置について

平成 23 年３月 11 日に発生した東日本大震災又は平成 28 年４月 14 日以降に熊本地方で発生した一連の地震により被災された方に対して、以下のとおり免除を実施します。

○免除対象者

本人又は本人の学資を主として負担している方が以下の（１）又は（２）のいずれかに該当する場合

（１）災害救助法適用地域の各市町村に居住しており、以下のいずれかに該当する場合

ア　「罹災証明書」又は「被災証明書」の交付を受けることができる

イ　主たる学資負担者が死亡又は行方不明である

なお、災害救助法適用地域とは、帰宅困難者対応のために災害救助法を適用した東京都内の区市町村を除く。

（２）上記震災発生時において、住民票を有している又は住民票を有していた地域が、福島第一原子力発電所事故により、帰還困難区域、居住制限区域、避難指示解除準備区域、又は計画的避難区域として指定され、避難又は居住地の変更を余儀なくされた場合

免除の申請は、出願書類とともに郵送してください。入学考査料は納付しないでください。

詳しくは、出願前までに首都大学東京アドミッション・センター（入試課）へ問い合わせてください（問合せ先は、本要項裏表紙を参照。）。

平成29年度　学士入学試験状況

学部・学科・系			コース	分野	志願者	第1次合格者	第2次合格者	入学手続者
都市教養学部	都市教養学科	人文・社会系	社会学コース	社会福祉学	1	0		
			心理学・教育学コース	言語科学				
			国際文化コース	哲学				
				日本・中国文化論				
				欧米文化論				
			計		1　(0)	0		
		理工学系	数理科学コース					
			物理学コース					
			化学コース					
			生命科学コース					
			電気電子工学コース					
			機械工学コース					
			計		0　(0)			
都市環境学部	都市環境学科		地理環境コース		1	0		
			都市基盤環境コース					
			建築都市コース		2	0		
			分子応用化学コース					
			自然・文化ツーリズムコース		1	0		
			計		4　(0)	0		
合　計					5　(0)	0		

※注 1 （ ）は東京都立の大学卒業者及び首都大学東京の卒業者（卒業見込み者を含む）で内数

2 上記1の者は人文・社会系以外の学部・系では第1次学力試験免除対象者となる。

3 募集人員は、すべての学部・学科・系・コース（分野）で若干名である。

平成 30 年度
学士入学学生募集要項
平成 29 年９月発行
編集・発行　公立大学法人首都大学東京
首都大学東京
アドミッション・センター（入試課）
〒192-0397　東京都八王子市南大沢一丁目１番地
電 話 042-677-1111（代表）
（内線）2208
印　　刷　システム印刷株式会社

VEGETABLE OIL INK
リサイクル適性Ⓐ
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

同封書類一覧

次の出願書類等の用紙が同封されているので確認してください。

（１）志願票
（２）受験票・机上票・写真票
（３）振込依頼書
（４）入学願書提出用封筒
（５）受験票等送付用封筒
（６）第１次選抜結果通知用封筒

首都大学東京学士入学試験に関する問合せ先

〒192-0397　東京都八王子市南大沢一丁目１番地

電話　042-677-1111（代表）

○　出願及び第１次選抜に関すること

首都大学東京アドミッション・センター（入試課）　内線　2208

○　第２次選抜及び入学手続等に関すること

＜各事務室窓口＞

首都大学東京管理部

文系学務課人文・社会系教務係	内線 1115
理系学務課理工学系教務係	内線 3021
理系学務課都市環境学部教務係	内線 4021

○　受付時間

月 曜 日 ～ 金 曜 日　（祝日を除く。）

９:00～12:30, 13:30～17:00

首都大学東京ウェブサイト　　URL http://www.tmu.ac.jp/